



報道機関 各位

令和8年9月10日

三内丸山遺跡センター

北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録5周年記念特別展 「北の縄文とアジア」来場者2万人達成記念セレモニーについて

日頃から、特別史跡三内丸山遺跡に関する報道について、御理解・御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当センターでは、令和8年7月17日から北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録5周年記念特別展「北の縄文とアジアー海をこえたつながりー」を開催しており、来場者が間もなく2万人を達成する見込みとなりました。

つきましては、下記によりセレモニーを執り行うこととなりましたので、取材・報道についてよろしくお願いします。

記

1 日 時

令和8年9月12日（土） 12時30分～13時00分（見込み）

2 会 場

三内丸山遺跡センター 企画展示室前

3 セレモニー概要

（1）記念品贈呈（2万人目の来場者）

（2）記念撮影

報道機関用提供資料	
担当所属 担 当 者	三内丸山遺跡センター 保存活用課 文化財保護主幹 中澤寛将
電話番号	直通：017-782-9462
三内丸山遺跡センター 所長 坂本 雄大	

Jomon of Northern Japan and Asia – Crossing the Sea



海をこえたつながり

縄文の 北アジア

北海道・北東北の縄文遺跡群
世界遺産登録5周年記念特別展

2026
7/17(金) - 10/12(月祝)

三内丸山遺跡センター

【開館時間】 9時～18時(7月～9月)、9時～17時(10月)

※入場は閉館の30分前まで

【休館日】 8月24日(月)、9月28日(月)



【主催】 三内丸山遺跡センター

【共催】 縄文遺跡群世界遺産本部

【特別協力】 東京大学文学部考古学研究室 【特別協賛】 東奥日報社

【後援】 公益社団法人青森県観光国際交流機構、青森商工会議所、
一般社団法人日本イコモス国内委員会、デーリー東北新聞社、
陸奥新報社、読売新聞青森支局、朝日新聞青森総局、毎日新聞青森支局、
NHK 青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、青森ケーブルテレビ

【観覧料】 一般1,200円(960円)、大学生等600円(480円)、高校生以下無料

()内は20名以上の団体料金 ※特別展観覧料で遺跡・常設展もご覧いただけます。

三内丸山遺跡センター

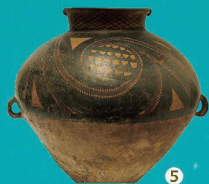
〒038-0031 青森県青森市大字三内字丸山305
TEL 017-766-8282 <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>

左上 重要文化財 彩漆土器 山形県高畠町押出遺跡出土 国(文化庁)所蔵 写真提供山形県

右下 重要文化財 人形裝飾付壺形土器 青森県弘前市十腰内出土 東京国立博物館所蔵 写真出典ColBase



北の縄文のアジア



北海道・北東北の縄文遺跡群は、1万年以上に
わたり北東アジアで発展した狩猟・漁労・採集を
生業として定住した人びとの生活と精神文化を伝



える貴重な証拠として、2021年7月
に世界遺産に登録されました。本展
では、アジアの視点から“北の縄文”
のくらしやまつり、そして日本列島と大陸
の交流の実像に迫ります。

▶ 展示構成

I 縄文の「発見」

縄文研究のはじまりから世界遺産
登録に至るまでの歩みを紹介します。

II アジアの中の縄文遺跡群

大陸の先史文化と比較しながら、
“北の縄文世界”の特徴を紹介します。

主な展示予定資料

- ① 狩猟土器（八戸市葦窪遺跡出土 県重宝 青森県立郷土館蔵）
- ② 彩文漆塗り浅鉢形土器（つがる市亀ヶ岡石器時代遺跡出土 県重宝 青森県立郷土館蔵）
- 土器・石鏃・局部磨製石斧（外ヶ浜町大平山元遺跡出土 重要文化財 青森県立郷土館蔵）
- 尖底土器（ロシア・グロマトゥーハ遺跡出土 國學院大學博物館蔵）
- 人物線刻石冠（青森市近野遺跡出土 県重宝 青森県埋蔵文化財調査センター蔵）

III 日本列島と大陸～海をこえたつながり～

大陸との関わりが指摘されてきた出土品を手がかりに、
海をこえた交流の実像を探ります。

主な展示予定資料

- ③ 玦状耳飾・管玉・小玉（栃木県根谷台谷遺跡出土 重要文化財 宇都宮市蔵）
- ④ 玉斧（栃木県大田原市湯津上出土 重要文化財 東京国立博物館蔵）
- ⑤ 彩陶（中国甘肅・青海省出土 東京大学文学部考古学研究室蔵）
- 玦状耳飾・篋状垂飾・管玉（福井県桑野遺跡出土 重要文化財 あわら市教育委員会蔵）
- 彩漆土器（山形県押出遺跡出土 重要文化財 国（文化庁）・山形県蔵）
- 青銅製刀子（山形県三崎山遺跡出土 東京国立博物館蔵）
- 鬲状三足土器（外ヶ浜町今津遺跡出土 青森県埋蔵文化財調査センター蔵）

IV 三内丸山遺跡と北東アジア

三内丸山遺跡をアジアの中で理解するため、
中国内蒙古で実施した調査成果を紹介します。

※会期中、一部資料の展示替えを行います。
詳細は当センターホームページをご確認ください。

写真出典：①JOMON ARCHIVES、④ColBase



参加
無料

関連イベント

▶ 世界遺産登録5周年記念国際シンポジウム

「縄文遺跡群とアジアの先史文化 ―くらし・祈り・交流―」

第一線の研究者が最新研究をもとに、北の縄文のくらしや祈り、海をこえた交流の実像を読み解き、アジアの視点から縄文遺跡群の魅力を考えます。

日 時 | 7月26日(日) 13:00～17:00(開場12:30)

定 員 | 130名 事前申込制・先着順

登壇者 | 岡田康博(三内丸山遺跡センター顧問)、福田正宏氏(東京大学教授)、佐川正敏氏(東北学院大学教授)、水ノ江和同氏(同志社大学教授)、金恩瑩氏(釜山市博物館)

▶ さんまる縄文学講座

テーマ

「北東アジアから見た縄文遺跡群」

日 時 | 8月22日(土) 10:00～11:30

講 師 | 三内丸山遺跡センター

保存活用課職員

テーマ「縄文と世界遺産」

日 時 | 9月12日(土) 10:00～11:30

講 師 | 根岸洋氏

(東京大学大学院准教授)

定 員 | 各回40名 事前申込制・先着順

▶ ギャラリートーク

7月18日(土)～10月12日(月・祝)

期間中の土・日・祝日の11:00～11:20

※8月8日、8月22日、9月5日、9月12日は13:30～13:50

▶ さんまる縄文体験

● 玦状耳飾りを作ろう

日 時 | 8月8日(土) 9:30～12:00

● 動物形土製品を作ろう

日 時 | 9月5日(土) 9:30～12:00

定 員 | 各回20名 事前申込制・先着順

交通案内

- JR新青森駅西口からシャトルdeルートバス「ねぶたん号」で約15分
- JR青森駅前から青森市営バス「三内丸山遺跡」行きで約30分
- JR青森駅から車で約20分
JR新青森駅から車で約10分
- 東北自動車道青森ICから車で約5分

三内丸山遺跡センター

TEL 017-766-8282

〒038-0031

青森県青森市大字三内字丸山305



X



Facebook



Instagram



YouTube

